

(仮称)御堂筋パークレット 社会実験 を実施します

人中心の街路空間へと再編していく将来像を可視化する社会実験として、歩道のいちごの足元に休憩施設を設置します

実施主体: 御堂筋完成80周年記念事業推進委員会

連携団体: 一般社団法人御堂筋まちづくりネットワーク

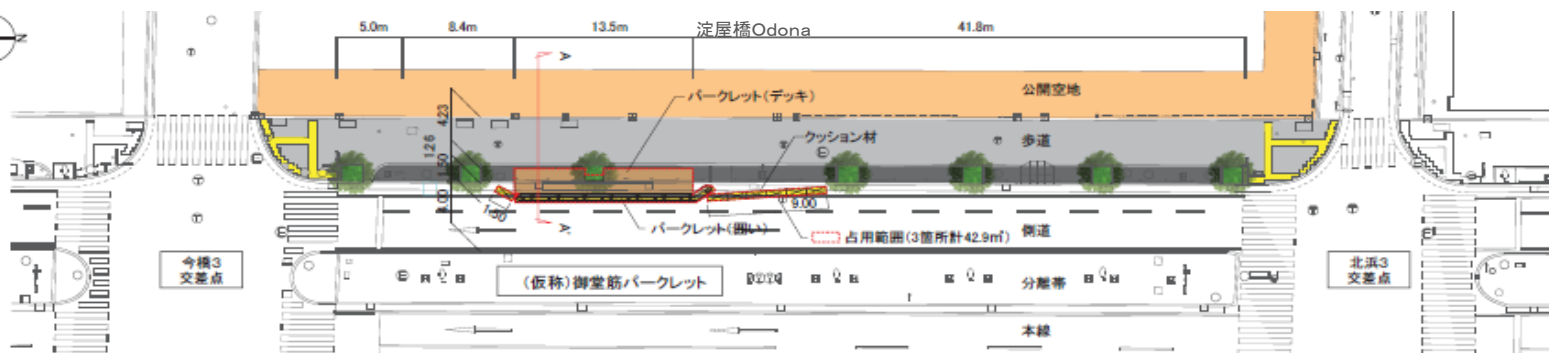
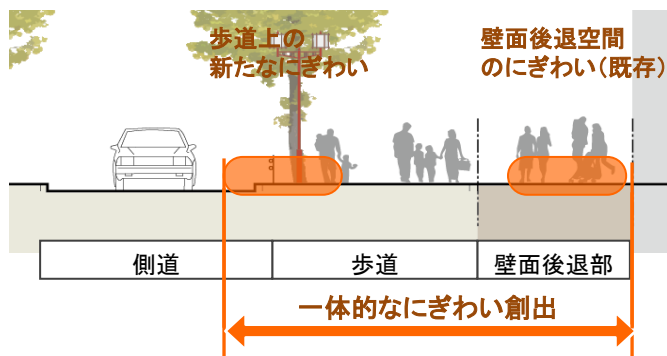
設置場所: 淀屋橋Odon前(中央区今橋4丁目1-1)

実施期間: 2017年11月20日~2018年5月21日予定

イベント: オープニング 11/20 11:30
PREMIUM STREET LIVE11/24~12/22の毎週金曜 17:30、18:30



(仮称)御堂筋パークレットの設置イメージ



《ご協力お願い》

パークレットでは以下の行為を禁止しています

- ・喫煙、火気、危険物の持ち込み
- ・ごみの放置
- ・自転車の乗り入れ、駐輪
- ・騒音等による迷惑行為
- ・不法占拠
- ・座面の上に立つなどの危険行為

(仮称)御堂筋パークレット 社会実験 を実施します

御堂筋まちづくりネットワークでは、御堂筋の街路空間の将来像について、緩速車線を歩行者空間に転換し次のような方針で空間再編していくことを継続的に議論しています

コンセプト

御堂筋の広場化

豊かないちょう並木、地域の歴史、文化、知的好奇心を誘う沿道の店舗やショールーム等をエリアの魅力、個性として活かし人々の往来だけでなく、交流し、たたずむ広場のような活用 をしていくことを目指しています

求める機能

空間再編の方針

交通

1. 利便性、安全性の高いみち

安全で快適な歩行者空間

緩速車線を歩行者空間に転換し、幅15m(歩道幅5.5m+緩速車線幅5.5m+壁面後退幅4m)のゆとりある歩行者・自転車通行帯の中で安全な通行とエリアの活力創出を図る。

多様な交通モード(歩行者、自転車、車等)の共存

歩行者優先の歩きやすい、歩きたくなるみちとすることを基本に自転車の通行や、車の寄りつきなど現状の交通利便性の維持にも考慮する。

景観

2. 上質な景観による都市格の形成

美しく、きれいなみち

ごみ、落書き、放置看板等がなく、沿道の植栽管理も手入れの行き届いた抑制のきいた清潔なみちとする。

憩い、交流

3. 憩える・楽しめる快適なみち

木陰の『憩い』、『交流』のスペースづくり

新緑、黄葉を楽しむ木陰のベンチ、オープンテラス等の憩いのスペースや、歩道上のインフォメーションカウンター、キオスク、パフォーマンス空間等の交流拠点を創出する。

交流拠点等を核としたにぎわい創出、活性化

交流拠点を中心に知的刺激にあふれ先進性に富む催しを展開する。

1. 貴重な地域資源を継承、活用する

「豊かないちょう並木」を守り育てる環境を保つ。
風格ある中景、遠景を維持しながら、歩行者目線に近い近景は、まちの変化や、賑わいが感じられる緩やかなルールによる活力ある景観とする。
船場の地域文化等が実感できる個性あるみちとする。

2. 憩い、交流ができるまとまった広場空間を創出する

広幅員の歩行空間の中で必要な通行動線を確保するとともに、新たなエリアの魅力向上の拠点として、まとまった広場空間を随所に創出する。
広場空間には、エリア防災上も機能する空間として検討する。

